

公益社団法人 日本スポーツチャンバラ協会

令和2年度分（令和2年1月1日～令和2年12月31日）

事業報告

I. 事業活動方針

本年は、新型コロナウイルスの流行およびこれに伴う緊急事態宣言、外出の自粛等により、非常に厳しい1年となった。

少年少女大会・世界大会・全日本大会など、主要な大会はすべて中止となり、当協会の活動にも大幅な制約を強いられた。

しかし、そのような中でも、静岡県の体協加盟が本年4月1日に承認され、体協加盟府県が合計24府県になったことは大きな前進であった。

これにより、スポーツチャンバラの国体公開種目について、ついに基礎的条件を満たすことになった。

令和2年12月31日現在

- ・正式加盟 24府県
- ・準々加盟 1県

また、制約はありながらも、スポチャン教室事業・指導者講習会開催事業・会報発行事業については実施することができた。

また、東日本選手権（田邊杯）についても開催することができた。

これらの事業実施に際しては、独立行政法人日本スポーツ振興センターよりくじ助成金・スポーツ庁よりスポーツ事業継続支援補助金の交付を受けた。

II. 事業内容

(1) スポーツチャンバラの普及啓発活動

前年に引き続き、会報の発行および公式ホームページの運営を通じた、普及活動に取り組んだ。

会報誌「スポチャン」については、令和2年3月に発行した。

(2) ①大会運営

下記の通り、本部主催大会として、1大会を行った。

また、各都道府県・市区町村協会も、それぞれ大会を行った。

・第11回田邊杯争奪戦大会（東日本大会）

9月27日 三郷市総合体育館

参加選手数 48人

参加団体 10クラブチーム

基本動作グランドチャンピオン 落合早輝（北海道）

打突グランドチャンピオン 藤岡秋介（神奈川）

基本動作団体優勝 北多摩SC（東京）

打突団体優勝 文京SC（東京）

②選手派遣

新型コロナウイルス感染防止のため、海外への選手派遣についてはすべて中止した。

(3) 未経験者への普及活動

新型コロナウイルス感染防止のため、例年より大幅に規模は縮小したが、スポチャン教室事業として、本協会主催で開催したほか、各都道府県・市区町村協会が主体となって、感染予防に注意を払いつつ、未経験者へのPR活動を行った。

(4) 講習会等

新型コロナウイルス感染防止のため、例年より大幅に規模は縮小したが、各選手の日頃の鍛錬の成果を競い合い、また審査して資格を付与するため、下記

の通り、大会および段級審査会を開催した。また各種指導者向け講習会の開催にも重点を置き、審判講習会とインストラクター講習会を開催し、審判技術と指導技術の向上を図った。

・本協会講習会

回数	日付	地区	主幹支部	担当
第353回	9月20日	東北地区	宮城県協会	及川安丈
第357回	11月1日	関東地区	神奈川県協会	田邊賢一

・その他各地方錬成会・練習会・講習会等多数

(5) 理事会及び総会

(1)	令和2年	第1回理事会	令和2年2月17日
(2)	令和2年	第1回総会	令和2年3月8日
(3)	令和2年	第2回理事会	令和2年12月15日

以 上

公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会 令和二年度収支決算書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計			決算額合計
	予算額	決算額	差引増減	予算額	決算額	差引増減	
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	2,000	108	△ 1,892	0	0	0	108
受取会費	1,017,965	3,366,340	2,348,375	7,782,035	4,223,660	△ 3,558,375	7,590,000
事業収益(段級審査料など)	16,700,000	7,171,316	△ 9,528,684	0	0	0	7,171,316
受取助成金(基金助成)	3,585,000	0	△ 3,585,000	0	0	0	0
受取助成金(くじ助成)	11,275,000	10,286,000	△ 989,000	0	0	0	10,286,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
海外遠征参加者負担金	1,520,000	0	△ 1,520,000	0	0	0	0
講習会等参加者負担金	0	167,140	167,140	0	0	0	167,140
体験会参加者負担金	0	0	0	0	0	0	0
賛助広告収益	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	2,382,628	0	2,382,628
大会参加費	3,000,000	0	△ 3,000,000	0	0	0	0
経常収益計	37,099,965	20,990,904	△ 16,109,061	7,782,035	6,606,288	△ 1,175,747	27,597,192
(2) 経常費用							
事業費	38,122,634	20,995,222	△ 17,127,412				20,995,222
役員報酬	3,060,000	3,060,000	0				3,060,000
給与手当	2,100,000	2,100,000	0				2,100,000
福利厚生費	250,000	0	△ 250,000				0
旅費交通費	12,150,240	628,497	△ 11,521,743				628,497
通信運搬費	0	146,657	146,657				146,657
減価償却費	0	785,269	785,269				785,269
通信費	0	214,008	214,008				214,008
地代家賃	0	1,311,520	1,311,520				1,311,520
筆耕料	0	628,800	628,800				628,800
委託金	0	0	0				0
消耗品費(免状・記章等)	5,462,000	411,697	△ 5,050,303				411,697
修繕費	0	0	0				0
印刷製本費	4,982,000	4,049,980	△ 932,020				4,049,980
光熱水料費	38,500	61,433	22,933				61,433
賃借料	2,305,618	177,782	△ 2,127,836				177,782
保険料	0	79,750	79,750				79,750
リース料(車両費)	0	¥319,576	319,576				319,576
諸謝金・指導料	1,890,000	870,625	△ 1,019,375				870,625
備品費(スポチャン用具等)	3,535,640	15,440	△ 3,520,200				15,440
ウェブサイト管理費	0	1,326,000	1,326,000				1,326,000

公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会 令和二年度収支決算書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

(単位:円)

大会費		0	0				0
会議費	820,000						
雑役務費(借料・支払手数料)	1,528,636	374,467	△ 1,154,169				374,467
雑費	0	72,422	72,422				72,422
雑損	0	4,361,300	4,361,300				4,361,300
管理費				7,805,188	6,606,288	△ 1,198,900	6,606,288
役員報酬				540,000	540,000	0	540,000
給料手当				900,000	900,000	0	900,000
福利厚生費				400,000	104,890	△ 295,110	104,890
旅費交通費				1,150,000	34,784	△ 1,115,216	34,784
通信運搬費・荷造運賃				500,000	428,174	△ 71,826	428,174
減価償却費					336,544	336,544	336,544
消耗品費				50,000	49,475	△ 525	49,475
光熱水料費				16,500	26,328	9,828	26,328
地代家賃・賃借料・借料				252,000	638,272	386,272	638,272
リース料(管理費)				74,484	293,424	218,940	293,424
諸謝金(顧問料等)				1,000,000	1,001,000	1,000	1,001,000
租税公課				570,000	1,332,510	762,510	1,332,510
支払手数料				0	45,663	45,663	45,663
接待交際費(会議費)				1,731,704	730,262	△ 1,001,442	730,262
修繕費				0	0		0
諸会費				524,000	113,923	△ 410,077	113,923
雑費				96,500	31,038	△ 65,462	31,038
経常費用計	38,122,634	20,995,222	△ 17,127,412	7,805,188	6,606,288	△ 1,198,900	27,601,510
評価損益等調整前当期経常増減額		△ 4,318	1,018,351	△ 23,153	0	0	△ 4,318
基本財産評価損益等			0		0	0	0
投資有価証券評価損益等			0				0
基本財産評価損益等	0		0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0		0	0	0	0	0
評価損益等計	0		0	0	0	0	0
当期経常増減額		△ 4,318	△ 4,318	1,677,433	0	0	△ 4,318
2. 経常外増減の部	0		0	0	0	0	0
(1) 経常外収益					0	0	0
中科目別記載			0	0			0
経常外収益計	0		0	0		0	0
(2) 経常外費用							0
中科目別記載			0	0			0
経常外費用計	0		0	0		0	0
当期経常外増減額	0		0	0	0	0	0
他会計振替額	0		0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 4,318	△ 4,318	1,677,433	0	0	△ 4,318

公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会 令和二年度収支決算書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

(単位:円)

一般正味財産期首残高	0		0	0	0	0	68,362,571
一般正味財産期末残高	0	△ 4,318	0	0	0	0	68,358,253
II 指定正味財産増減の部	0		0	0	0	0	0
受取補助金等		0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0		0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	1	1	1	0	0	0	1
指定正味財産期末残高	1	1	1	0	0	0	1
III 正味財産期末残高	0	△ 4,317	△ 4,318	1,677,433		0	68,358,254

付属明細書

1、基本財産の及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	科目	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	郵便貯金	20,741,670	0	520	20,741,150
合計	合計	20,741,670	0	520	20,741,150

財産目録

令和2年12月31日現在

(単位:円)

科 目	金額	金額	使用目的等
I 資産の部			
1. 現金			
手許現金有高		1,592,507	
現金(本部)	1,480,684		
現金(小林保管)	66,182		
現金(杉田保管)	45,641		
2. 普通預金		13,653,439	
横浜銀行伊勢佐木町支店	10,036		運転資金として利用している。
三浦藤沢信用金庫長者町支店	3,388,324		
ゆうちょ銀行	6,628,063		
りそな銀行渋谷支店(くじ助成)	29,870		
りそな銀行渋谷支店(基金助成)	21,398		
北陸銀行渋谷支店(くじ助成)	44,091		
北陸銀行渋谷支店(基金助成)	0		
三井住友銀行渋谷駅前支店(くじ助成)	3,049,652		
三井住友銀行渋谷駅前支店(基金助成)	450,117		
広島銀行	31,888		
3. 定期預金	20,741,150	20,741,150	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業費に利用している。
4. 固定資産		49,265,722	
土地	4,424,310		広島県庄原市高町2356-10に所在する不動産にして公益目的保有財産であり、公益事業のために使用している。
建物	39,417,882		
附属建物(庄原夜燈ビル車庫)	1,652,583		横浜市中区長者町2-5-5に所在する本会本部事務所の附属設備であり、公益事業および管理事業に供している。
附属建物(庄原夜燈ビルその他)	3,770,945		
建物附属設備	1		公益目的保有財産であり、公益事業のために使用している。
車両運搬具(マイクロバス)	1		
5. 他流動資産		2,375,000	
(1)未収金(JSCくじ助成金・基金助成金)	2,064,000		公益事業に供する助成金の未収金である。
(2)仮払金			
ア 講習会残金	311,000		公益事業・管理事業を遂行する過程で発生した過払金等である。
6. 差入保証金	54,000	54,000	東京都新宿区霞ヶ丘町4-2に所在するJAPAN SPORT OLYMPIC SQUAREの保証金である。
		87,681,818	
II 負債の部			
1. 流動負債			
(1)未払金		2,068,270	
ア フジコーポレーション			公益事業・管理事業に供する経費の未払分等である。
印刷費	50,820		
イ (有)スレッド			
HP管理費	279,000		
ウ 顧問料			
税理士・弁理士報酬	77,000		
エ 家賃			
12月分	70,000		
オ 給与			
12月分	443,600		
カ 筆耕料			
筆耕料	66,900		
キ くじ助成未執行分			
令和二年度分	1,078,310		
ク 支払手数料			
銀行振込手数料	2,640		
ケ その他			
(2)預り金		755,383	
ア 源泉所得税等	755,383		
(3)借入金	4,005,366	4,005,366	
(4)前受金	0	0	運転資金
(5)立替金	12,414,545	12,414,545	
(5)仮受金	80,000	80,000	誤入金を受けたもの
負債合計		19,323,564	
正味財産		68,358,254	

正味財産増減計算書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで
公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 会費収入	7,590,000	16,224,000	-8,634,000
イ 事業収入	7,338,456	28,112,120	-20,773,664
ウ 助成金	10,286,000	32,859,000	-22,573,000
エ その他	2,382,736	997,032	1,385,704
経常収益計	27,597,192	78,192,152	-50,594,960
(2) 経常費用			
ア 事業費	20,995,222	67,657,246	-46,662,024
イ 管理費	6,606,288	9,760,126	-3,153,838
経常費用計	27,601,510	77,417,372	-49,815,862
当期経常増減額	-4,318	774,780	-779,098
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
(2) 経常外費用			0
当期一般正味財産増減額	-4,318	774,780	-779,098
一般正味財産期首有高	68,362,571	67,587,791	774,780
一般正味財産期末有高	68,358,253	68,362,571	-4,318
II 指定正味財産増減の部			
1. 寄付金収入	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	-859,742	859,742
指定正味財産期首残高	1	859,743	-859,742
指定正味財産期末残高	1	1	0
III 正味財産期末残高	68,358,254	68,362,572	-4,318

財務諸表に対する注記

1、重要な会計方式

- (1) 固定資産の減価償却方法
定額法による減価償却を行っている
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式によっている

2、会計方針の変更

該当無し

3、基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期期末残高
基本財産				
郵便貯金	20,741,670	0	520	20,741,150
合計	20,741,670	0	520	20,741,150

4、固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
附属設備(松枝工務店)	1,367,000	1,366,999	1
車両運搬具(助成金)	5,731,646	5,731,645	1
土地(庄原夜燈ビル)	4,424,310	0	4,424,310
建物(庄原夜燈ビル)	43,837,049	4,419,167	39,417,882
附属設備(庄原夜燈ビル・車庫)	1,885,976	233,393	1,652,583
附属設備(庄原夜燈ビル・その他)	4,258,951	488,006	3,770,945
合計	61,504,932	12,239,210	49,265,722

5、補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金などの名称	交付者	前期末残高	当期増額	当期減少額	当期期末残高
助成金					
スポーツ振興くじ助成※1	独立行政法人 日本スポーツ振興センター	6,784,000	10,286,000	16,126,000	944,000
スポーツ振興基金助成※2	独立行政法人 日本スポーツ振興センター	-6,604,000	6,604,000	0	0
合計		180,000	16,890,000	16,126,000	944,000

※1 スポーツチャンバラ教室開催事業2,725,000円 指導者講習会開催事業6,337,000円
会報の発行・配布事業1,224,000円

※2 令和2年度選手強化活動2,000,000円 第45回世界選手権大会開催事業1,585,000円

6、重要な後発事象

令和2年度分基金助成金については、交付決定が遅れ、令和3年2月によく交付決定を受けた(本決算には未計上)
また、令和元年度の世界大会における団体戦参加費につき違算があったため、JSCに対し、該当額を返還する予定である。

7、その他の注記事項

該当無し

貸借対照表

令和2年12月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	15,245,946	17,769,045	-2,523,099
未収入金	2,064,000	180,000	1,884,000
その他流動資産	311,000	1,041,588	-730,588
流動資産合計	17,620,946	18,990,633	-1,369,687
2 固定資産			
(1)基本財産			
郵便貯金	20,741,150	20,741,670	-520
(2)その他固定資産			
土地	4,424,310	4,424,310	0
建物	39,417,882	40,382,298	-964,416
建物附属設備	5,423,529	5,580,925	-157,396
車両運搬具	1	2	-1
差入保証金	54,000	54,000	0
固定資産合計	70,060,872	71,183,205	-1,122,333
資産合計	87,681,818	90,173,838	-2,492,020
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,068,270	3,287,546	-1,219,276
預り金	755,383	1,536,409	-781,026
短期借入金	4,005,366	4,005,366	0
立替金	12,414,545	12,415,345	-800
前受金	0	400,000	-400,000
仮受金	80,000	166,600	-86,600
流動負債合計	19,323,564	21,811,266	-2,487,702
2 固定負債	0	0	0
負債合計	19,323,564	21,811,266	-2,487,702
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	68,358,254	68,362,572	-4,318
(うち基本財産への充当額)	(20,741,150)	(20,742,170)	(0)
正味財産合計	68,358,254	68,362,572	-4,318
負債及び正味財産合計	87,681,818	90,173,838	-2,492,020

令和3年度第1回定時社員総会議事録

招集指定日時

令和3年3月31日(水) 午前11時開会

招集指定場所

場所 神奈川県横浜市長者町2-5-4白井ビル1101

(TEL: 045-664-7198)

出席理事 (委任状によるもの含む)

田邊哲人, 田淵光宣, 横山久道, 細川健一, 多田悟,
岩尾光平, 田邊賢一, 伊藤紀也, 木村俊, 林光一,
神谷幸博, 綾戸健, 鈴木利和, 磯上真宏, 井川繁樹,
伊佐三男, 及川安丈

出席監事 (委任状によるもの含む)

東洋介, 大塚義明

議決権のある当法人社員総数	92 名
総社員の議決権の数	92 個
出席社員数 (委任状による者を含む)	74 名
この議決権の総数	74 個

定刻に至り, 代表理事田邊哲人が, 以上のとおり総社員の議決権の数の過半数に相当する社員の出席があったので, 本総会は適法に成立する旨を宣した。

次いで議長の選任方法を諮ったところ, 満場一致をもって代表理事田邊哲人が議長に選任された。

代表理事田邊哲人は議長席につき、本総会の議事録署名人につき、岩尾光平、小林正子の両名を指名し、議場に承認を諮ったところ、満場異議なく、これを承認した。その後、議案の審議に入った。

第1号・第2号議案 令和2年度事業報告および収支決算承認の件

議長は、当法人の令和2年度事業報告および収支決算をそれぞれ報告した。また、監事東洋介・監事大塚義明が監査報告を行った。

議長は、他に質疑のないことを確認した上、会場に賛否を諮ったところ、満場異議無くこれを承認した。

よって、当法人の令和2年度事業報告および収支決算は承認された。

議長は他に議すべき事項のないことを確かめたうえ、午前11時30分閉会を宣言した。

上記議事の経過の要領およびその結果を明確にするため、理事岩尾光平が本議事録を作成し、議長および議事録署名人が次に署名押印する。

令和3年3月31日

公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会 令和3年度第1回定時社員総会

議長

田邊哲人



議事録署名人

岩尾光平



議事録署名人

小林正子



監査報告書

公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会

会長 田邊哲人 殿

私は、令和2年1月1日から令和2年12月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

また、私は、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

令和3年 3月 25日

監事

住所 神奈川県横浜市旭区日出町2-150 Ky Max 日出町 803

氏名 大塚 義明



監査報告書

公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会

会長 田邊哲人 殿

私は、令和2年1月1日から令和2年12月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

また、私は、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

令和3年 3月25日

監事

住所 横浜市南区南太田1-16-1-502

氏名 東 洋介

